

就学前児童保護者用

聖籠町子ども・子育て支援事業計画 に関するニーズ調査票

保護者各位

調査のお願い

皆さまには、日ごろから児童福祉行政にご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

聖籠町では、令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とする、第二期聖籠町子ども・子育て支援事業計画に基づき、子どもの成長と子育てを地域全体で支援し、健やかで心豊かな子どもを育むため、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めています。

令和6年度をもって計画期間が終了することから、令和7年度からの第三期計画（計画期間：令和7年度から令和11年度まで）を策定するにあたり、子育てをされているご家庭の現状とニーズを把握するため、皆さまの教育・保育・子育て支援に関するサービスの「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などをお聞きするアンケート調査を、前回に引き続き実施することといたしました。

この調査は、就学前（0歳から5歳）までの子どもの保護者の方に、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、子ども・子育て支援事業計画策定のみに利用させていただきます、それ以外の目的には利用いたしません。

何かとご多用のこととは思いますが、趣旨をご理解いただきご協力くださるようお願い申し上げます。

令和6年2月

聖籠町長 西脇 道夫

令和6年2月

聖 籠 町

調査票のご記入にあたってのお願い

※この調査票は無記名で行い、統計的に処理しますので、お答えいただいた方の内容が他に知られることはありません。

1. この調査は、封筒の宛名のお子さんを対象にしています。保護者の方がご記入ください。
2. お父さん、お母さんそれぞれへの質問には、それぞれご本人が考えた答えをご記入ください。
3. お父さん、お母さんがいない場合は、それぞれへの質問には答える必要はありません。
4. ご記入は、鉛筆または黒のボールペンでお願いします。
5. お答えは調査票の該当する項目の番号を○印で囲んでください。

また、 には数字をご記入ください。

時間は、24 時間制（例：午後 8 時→20 時）でご記入ください。

6. 調査票のご記入が終わりましたら、幼稚園・こども園・保育園の先生までご提出くださるようお願いいたします。

また、郵送にて配布された世帯の方は、同封の返信用封筒（切手不要）でご返送ください。

回答期限 2月19日（月）まで

7. この調査票及び返信用封筒には、お名前を記入する必要はありません。

（用語の説明）

この調査票における用語の説明は以下のとおりです。

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5 歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第 22 条）
〔せいらう幼稚園〕
- ・認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第 2 条第 6 項）
〔ほしぞらこども園・聖籠はじめこども園・ハーモニーこども園・なないろこども園〕
- ・保育園：児童福祉法に定める、保育を必要とする 0～5 歳児に対して保育を行う施設
（児童福祉法第 39 条）
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問19までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問20以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

【 調査に関する問い合わせ先 】

聖籠町 教育委員会 子ども教育課

電話（0254）27-2111（代表）

● お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの学区として当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 蓮野小学校区

2. 山倉小学校区

3. 亀代小学校区

● 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

西暦 20 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月 西暦 20 年 月生まれ

問4 あなたの理想的な子どもの数は何人ですか。また、実際にもつ予定の子ども数(現在の子ども数+予定子ども数)は何人ですか。(口内に数字でご記入ください。)

理想 ➡ 人 実際にもつ予定 ➡ 人

問5 実際にもつ予定の子ども数が、理想とする子どもの数より少ない場合は、その理由を教えてください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
2. 子育てや教育にお金がかかるから
3. 仕事と子育ての両立が難しいから
4. 自分や配偶者の雇用が不安定だから
5. 仕事や趣味を優先したいから
6. 配偶者やパートナーとの関係を大切にしたいから
7. 配偶者やパートナーが子どもを欲しがらないと思うから
8. 年齢的に妊娠・出産が難しいから
9. 健康上の理由で妊娠・出産が難しいから
10. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
11. 子どもの預け先がないから
12. 育児に自信がないから
13. 育児に家族の協力が得られないから
14. 住宅がせまいから
15. 住居費・光熱費などの固定費に対してお金がかかるから
16. その他 ()

問6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他（ ）
-------	-------	--------------------------------

問7 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナーがいる	2. 配偶者・パートナーはいない
-----------------	------------------

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他（ ）
----------	---------	---------	----------	--------------------------------

問9 宛名のお子さんと生計を同一にするご家族はどなたですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父	2. 母
3. 祖父	4. 祖母
5. 婚姻していないパートナー	6. その他（ ）

問10 宛名のお子さんと生計を同一にするご家族のうち単身赴任中の方はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父	2. 母
3. 祖父	4. 祖母
5. 婚姻していないパートナー	6. その他（ ）

● 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問11 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問 11 で「1～4」に○をつけた方に伺います。

問 11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、祖父母等の親族・知人の負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問 12 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある 2. いない／ない

問 12 で「1. いる／ある」に○をつけた方に伺います。

問 12-1 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）は誰（どこ）ですか。あなたが子育てや子どものことに関して悩みや不安を抱えたとき、相談したいと思う人は誰ですか。またはどんな場所ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー
2. 親・きょうだいなど、配偶者以外の親戚
3. 友人や知人、職場の人
4. 近所の人
5. 地域子育て支援センター
6. 認定こども園・幼稚園・保育園の先生
7. かかりつけ医師や医療機関
8. 社会福祉協議会や社会福祉施設
9. 子ども家庭相談センター
10. その他の公共の相談窓口
11. インターネットやメール・SNS での相談
12. その他（ ）

問 13 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

● 宛名のお子さんの家庭の暮らしについてうかがいます

問 14 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまる番号 1 つに〇 をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------|--------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ゆとりがある | 3. ふつう |
| 4. 苦しい | 5. 大変苦しい | |

問 15 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。当てはまる番号 1 つに〇 をつけてください。
 ※令和 5 (2023) 年の年間 (2023 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日までの期間) 収入についてお答えください。
 ※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ・勤め先収入 (定期収入、賞与等)
- ・事業収入 (原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入 (材料費等を除く)
- ・公的年金・恩給、その他の社会保障給付金 (生活保護、児童手当、児童扶養手当等)
- ・農林漁業収入 (農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)
- ・資産収入 (預貯金利子、家賃収入等。家・土地などの資産売却代金や生命保険・損害保険からの受取金等は除く。)
- ・その他の収入 (仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 50 万未満 | 2. 50 ～ 100 万円未満 |
| 3. 100 ～ 150 万円未満 | 4. 150 ～ 200 万円未満 |
| 5. 200 ～ 250 万円未満 | 6. 250 ～ 300 万円未満 |
| 7. 300 ～ 350 万円未満 | 8. 350 ～ 400 万円未満 |
| 9. 400 ～ 450 万円未満 | 10. 450 ～ 500 万円未満 |
| 11. 500 ～ 600 万円未満 | 12. 600 ～ 700 万円未満 |
| 13. 700 ～ 800 万円未満 | 14. 800 ～ 900 万円未満 |
| 15. 900 ～ 1000 万円未満 | 16. 1000 万円以上 |

問 16 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、経済的な理由で、次のような経験をされたことはありますか。当てはまる番号 すべてに〇 をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 食費を切りつめた | 2. 新しい服・靴を買うのを控えた |
| 3. 電気・ガス・水道などの支払いが滞った | 4. 電話等の通信料の支払いが滞った |
| 5. 生命保険等保険料の支払いが滞った | 6. 家賃や住宅ローンの支払いが滞った |
| 7. 趣味やレジャーの出費を減らした | 8. 冷暖房の使用を控えた |
| 9. 友人・知人との外食を控えた | 10. 生活の見通しがたたなくて不安になった |
| 11. あてはまるものはない | |

問 17 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。当てはまる番号 すべてに〇 をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 子どもの年齢に合った本 | 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ |
| 3. 子どもの送迎や買い物に利用する車 | 4. 冷暖房機器 |
| 5. 家電製品 | 6. 電話 (固定電話・携帯電話を含む) |
| 7. インターネットにつながるパソコン | 8. 世帯人数分のベッドまたは布団 |
| 9. 子どもの将来の学費のための貯金 | 10. 急な出費のための貯金 (5 万円以上) |
| 11. その他 () | 12. あてはまるものはない |

● 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 18 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（１）母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | | |
|--|---|--------------|---|--------------|
| 1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | } | ⇒ (1) 母親-1 へ | | |
| 2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | | | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | | | } | ⇒ (1) 母親-2 へ |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | | | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } | ⇒ (1) 母親-3 へ | | |
| 6. これまで就労したことがない | | | | |

問 18 の（１）母親で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、次頁の（２）父親へお進みください。

（１）母親-1 １週あたりの就労日数と１日あたりの就労時間（残業時間を含む）をお答え下さい。日数や時間が一定でない方はもっとも頻度が高いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。口内に具体的な数字でご記入ください。

１週あたり 日程度

１日あたり 時間程度

問 18 の（１）母親で「3、4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、次頁の（２）父親へお進みください。

（１）母親-2 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 18 の（１）母親で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、次頁の（２）父親へお進みください。

（１）母親-3 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。（数字は一桁に一字）

- 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- １年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
- すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）	}	
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）		
→ 1 週あたり 日	}	1 日あたり 時間

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | | |
|--|----------------|----------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒ (2) 父親-1 へ | |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | | } ⇒ (2) 父親-2 へ |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ (2) 父親-3 へ | |
| 6. これまで就労したことがない | | |

問 18 の (2) 父親で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、次頁の問 19 へお進みください。

(1) 父親-1 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間（残業時間を含む）をお答え下さい。日数や時間が一定でない方はもっとも頻度が高いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。口内に具体的な数字でご記入ください。

1 週あたり 日程度 1 日あたり 時間程度

問 18 の (2) 父親で「3、4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、次頁の問 19 へお進みください。

(2) 父親-2 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 18 の (2) 父親で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、次頁の問 19 へお進みください。

(2) 父親-3 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。（数字は一桁に一字）

- 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 1 年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	} →1 週あたり 日 1 日あたり 時間
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）	

問 19 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。また、「3. 取得していない」に ○をつけた方はその理由を下の番号からご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 育児休業取得後、職場に復帰した 3. 現在も育児休業中である 4. 育児休業終了後に離職した 5. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも） 	1. 働いていなかった 2. 産後パパ育休、その他の育児休業取得後、職場に復帰した 3. 現在、産後パパ育休、その他の育児休業中である 4. 産後パパ育休、その他の育児休業中終了後に離職した 5. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

取得していない理由（番号を、[]にご記入ください）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

● 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問20-1に示した事業が含まれます。

問 20 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 20-1 へ

2. 利用していない ⇒ 問 20-5 へ

問 20-1～問 20-4 は、問 20 で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 （通常の就園時間の利用）…[せいろう幼稚園]
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育園 （国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
（現在、聖籠町にはありません）
4. 認定こども園 （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
…[ほしぞらこども園・聖籠はじめこども園・ハーモニーこども園・なないろこども園]
5. 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね
6～19人の施設）（聖籠町にはありません）
6. 家庭的保育 （保育者の家庭等で子どもを保育する事業）（聖籠町にはありません）
7. 事業所内保育施設 （企業が主に従業員用に運営する施設）…[さくらんぼ ちびっ子保育園]
8. その他の認可外の保育施設 （聖籠町にはありません）
9. ベビーシッター（聖籠町にはありません）
10. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）（聖籠町にはありません）
11. その他 （ ）

問 20-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

時間は、必ず （例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）現在

1週当たり 日 1日当たり 時間（ 時～ 時）

（2）希望

1週当たり 日 1日当たり 時間（ 時～ 時）

問 20-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 聖籠町内

2. 他の市町村

問 20-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問 20 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ ）

問 21 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、聖籠町にある、なしを問わず、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）…[せいろう幼稚園] |
| 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 3. 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
（現在、聖籠町にはありません） |
| 4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
…[ほしぞらこども園・聖籠はじめこども園・ハーモニーこども園・なないろこども園] |
| 5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね
6～19人の施設）（聖籠町にはありません） |
| 6. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）（聖籠町にはありません） |
| 7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）…[さくらんぼ ちびっ子保育園] |
| 8. その他の認可外の保育施設（聖籠町にはありません） |
| 9. ベビーシッター（聖籠町にはありません） |
| 10. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）（聖籠町にはありません） |
| 11. その他（ ） |

問 21-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 聖籠町内 | 2. 他の市町村 |
|---------|----------|

問 21-2 問 21 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3～11 に 1 つでも○をつけた方にうかがいます。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

- | |
|----------------------------|
| 1. はい（強く希望します「その理由は」→
） |
| 2. いいえ |

● 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問20で1に○をつけた方）にうかがいます。 ⇒ **利用していらない方は、問23へお進みください。**

問22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問22-1へ 2. なかった ⇒ 問23へ

問22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間にを行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字）

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	日
イ. 母親が休んだ	日
ウ. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
オ. 病児・病後児の保育を利用した （保育所（園）で実施しているサービスを含む）	日
カ. ベビーシッターを利用した	日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
ケ. その他（ ）	日

※「キ.ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問22-1で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日
2. 利用したいとは思わない

● 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

利用している事業・日数（年間）		
1.	一時預かり…[ハーモニーこども園・なないろこども園] （私用など理由を問わずに認定こども園などで一時的に子どもを保育する事業）	日
2.	幼稚園の預かり保育… [せいろう幼稚園] （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	日
3.	ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	日
4.	夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	日
5.	ベビーシッター	日
6.	その他（ ）	日
7.	利用していない	

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）
なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、 リフレッシュ目的		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や 親の通院等		日
ウ. 不定期の就労		日
エ. その他（ ）		日
2. 利用する必要はない		

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等） を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他（ ）	泊
2. なかった		

問 26 宛名のお子さんについて、定期預かり事業「（仮称）こども誰でも通園制度※」の利用希望についてお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※「（仮称）こども誰でも通園制度」…

こども家庭庁は、全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、現行の幼児教育・保育給付に加え、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付「こども誰でも通園制度（仮称）」の創設を目指しています。

1. 利用したい ➡ 問 26-1 へ

2. 利用したいと思わない

問 26 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1週当たり		日	1日当たり		時間（		時～		時）
-------	----------------------	---	-------	---	-----	---	----	---	----

● 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 27 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます） 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字をご記入ください。（数字は一枠に一字） 時間は必ず(例)09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- | | | | | | | |
|-------------------|-----|----------|--------|-----|--------|-----|
| 1. 利用する必要はない | } ⇒ | 利用したい時間帯 | [][] | 時から | [][] | 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | | | | | |
| 3. 月に 1～2 回は利用したい | | | | | | |

(2) 日曜・祝日

- | | | | | | | |
|-------------------|-----|----------|--------|-----|--------|-----|
| 1. 利用する必要はない | } ⇒ | 利用したい時間帯 | [][] | 時から | [][] | 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | | | | | |
| 3. 月に 1～2 回は利用したい | | | | | | |

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。…[蓬野こども園・蓬湯こども園・亀代こども園]

問 28 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。（ただし、5 歳児の保護者については、今年度を利用した状況をご記入ください。）また希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字をご記入ください。（数字は一枠に一字） 時間は必ず(例)09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

- | | | | | | | |
|---------------------|-----|----------|--------|-----|--------|-----|
| 1. 利用する必要はない | } ⇒ | 利用したい時間帯 | [][] | 時から | [][] | 時まで |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | | | | | | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | | | | | | |

● 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問 29 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、せいらう幼稚園敷地内にある“すくすくサロン「さくらんぼ」”）や児童館・育児サークルを利用していますか。（当てはまる番号1つに○をつけてください。回数は数字で記入）

1.	利用している
	1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2.	利用していない

問 30 問 29 のような地域子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1.	利用していないが、今後利用したい
	1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2.	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
	1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回程度
3.	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 31 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 保健師の育児に関する訪問・相談活動	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ
② 子ども健康相談室	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ
③ 幼稚園の園庭等の開放	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ
④ 児童館〔亀塚児童館〕	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ
⑤ 子育ての相談窓口（子ども家庭相談係）	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ
⑥ 子育て支援センター （せいらう幼稚園敷地内にある すくすくサロン「さくらんぼ」）	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ
⑦ ファミリー・サポート・センター （聖籠町では未実施）	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ
⑧ 放課後子ども教室 （放課後学習クラブ・週末体験クラブ）	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ	1:はい 2:いいえ

5 歳未満である方は、P18へお進みください

5 歳以上である方は、引き続きご回答にご協力をお願い致します

● 宛名のお子さんが5歳以上（令和6年4月に小学校入学）である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

問 32 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
4. 児童館〔亀塚児童館〕	週		日くらい
5. 放課後子ども教室 ※ 〔放課後学習クラブ・週末体験クラブ〕	週		日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週		日くらい
→下校時から 時まで →何年生まで利用させたいですか。 年生まで			
7. ファミリー・サポート・センター （聖籠町では未実施）	週		日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日くらい

※ 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 33 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）１８時 のように２４時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
4. 児童館〔亀塚児童館〕	週		日くらい
5. 放課後子ども教室 〔放課後学習クラブ・週末体験クラブ〕	週		日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週		日くらい
→下校時から 時まで →何年生まで利用させ 年生まで たいですか。			
7. ファミリー・サポート・センター （聖籠町では未実施）	週		日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日くらい

問 32 または問 33 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 34 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。希望する場合、何年生まで利用したいですか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（１）（２）それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）０９時～１８時 のように２４時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

1. １年生まで 2. ２年生まで 3. ３年生まで 4. ４年生まで 5. ５年生まで 6. ６年生まで 7. 利用する必要はない	利用したい時間帯 ⇒ 時から 時まで
--	---

問 35 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）０９時～１８時 のように２４時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

1. １年生まで 2. ２年生まで 3. ３年生まで 4. ４年生まで 5. ５年生まで 6. ６年生まで 7. 利用する必要はない	利用したい時間帯 ⇒ 時から 時まで
--	---

問 36 聖籠町に対してどのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な施設でイベントの機会がほしい
2. 児童公園など、子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
3. 雨の日や冬でも遊べる「こどもの遊び場」をつくってほしい
4. 子育てに困った時の相談や情報が得られる場をつくってほしい
5. 児童館を増やしてほしい
6. サービスの利用にかかる費用負担を軽減してほしい
7. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい
8. 夜間診療や病院内での病児あずかりサービスなど、小児医療の充実に向けた体制の整備をしてほしい
9. 多子世帯が優先入居できる町営住宅など、住居面の配慮をしてほしい
10. 残業時間の短縮や育児休暇等の取得推進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
11. 子育てについて学べる機会を増やしてほしい
12. 児童の虐待防止や障がい児施策の充実などを推進してほしい
13. 自宅で情報収集ができるようホームページ等の情報提供を充実してほしい
14. 子育てに関する情報誌やパンフレットを充実してほしい
15. 電話相談事業を充実してほしい
16. その他 ()

問 37 聖籠町は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 子育てしやすいまちだと思う
2. どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば子育てしにくいまちだと思う
5. 子育てしにくいまちだと思う

問 37-1 「4 どちらかといえば子育てしにくいまちだと思う」または「5 子育てしにくいまちだと思う」と答えた方にうかがいます。子育てしにくいところはどんなところですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 子どもが安全に遊べる場所が少ない
2. 子育てに関する情報が少ない
3. 地域や近所の子育て支援が少ない
4. 保育園・児童クラブなどの環境が整っていない
5. 医療費の助成が少ない
6. 経済的な手当・支援が少ない
7. その他 ()

● 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきましてありがとうございました。

幼稚園・こども園の先生へご提出くださるようお願いいたします。

また、郵送にて配布された世帯の方は、お手数でも同封の返信用封筒で郵送にてご返送ください。